



「滝沢スイカ大作戦」無事にスイカの苗植えを終えました！

5月1日(水), 5年生の子ども達は, 学校のすぐ前にある畑でスイカの苗植えを行いました。これは, 総合的な学習の時間で進める「食の大切さを知ろう～滝沢スイカ大作戦～」の体験学習となります。

滝沢小学校では, 昨年度から滝沢市の特産物でもある滝沢スイカを題材として, スイカ栽培についての学習を進めてきました。今年度も駿河農園ベジスルのファームマネージャーである駿河俊也さんの指導のもと, 滝沢スイカについての学習を進めていきます。

いよいよ苗植えの始まりです。畑のウネには, ポットに入った苗が並べられ, その脇には植えるための穴が開けられていました。子ども達は, 駿河さんから苗の植え方を説明していただき, 苗植えを開始しました。ポットから苗を引き抜く際に, 「うまく抜けない」「根が切れそう」と不安げな声を上げていましたが, 「ポットの穴に指を入れて押しごらん」のアドバイスを受け, そこからは順調に苗を引き抜いて, ウネの穴に植えていました。そして, 風害防止のため苗に三角の紙テントをかけ, 木の串で固定し苗植えは終了となります。

子ども達は, 自分たちが植えた苗を定期的に観察して成長を確かめるとともに, 収穫を楽しみにして「スイカ大作戦」の学習を深めていくことでしょう。

今年度もスイカ栽培の体験学習を進めるにあたり, 畑を準備していただいたり, 苗植えを順調に進めることができるようお手伝いしていただいたり, 教育活動を支えてくださる皆様に感謝です。ありがとうございます。



【植え方の説明を真剣に聞く子ども達】



【苗に紙テントをかぶせる子ども達】

大切な命を守るために・・・避難経路を確認！

5月2日(木), 全校による第1回避難訓練を行いました。今回の避難訓練は, 地震発生により家庭科室からの出火を想定した避難訓練を行いました。非常ベルが鳴ると, どの学年も緊急放送をしっかりと聞き, 避難指示に従い「お・は・し・も」(押さない・走らない・しゃべらない・もどらない)を意識して行動することができました。今回は, 今年度初の避難訓練で, 避難完了までの時間が5分19秒でした。次回は, 4分台での素早い避難を目指していきます。

また, 地震や火災に限らず, 全国各地では異常気象による大雨や洪水等の災害が頻繁に起きています。災害時に命を守るために, どのような行動をとればいいのか, 自分で考え行動できるよう学習を積み重ねていきたいと思ひます。



【全校で校庭へ避難の様子】

晴れた日は元気に外遊び！体も心もたくましく…

滝沢小学校の子ども達は、朝も業間時間も昼休み時間も元気に外で遊ぶ姿が多く見られます。

文部科学省が行っている「体力・運動能力調査」によると、現在の子どもの体力・運動能力の結果をその親の世代である30年前と比較すると、ほとんどの項目において、子どもの世代が親の世代を下回っているという結果が出ています。一方で身長や体重など体格についても同様に比較すると、逆に親の世代を上回っているという結果が出ています。つまり、体格は向上しているけれど、体力・運動能力は低下していることから、身体能力の低下が深刻な問題であるとも言われています。

全国の小学生の平日の外遊びやスポーツの時間の調査では、まったくしない児童が27.3%、30分以下が31.4%、小学生全体の平均時間が44.8分でした。このような結果から、子ども達が体を動かすことが少なくなっていることが、体力・運動能力の低下につながっているのではないとも言われています。外遊びやスポーツをして体を動かすことには、下記の表のようなメリットがあると言われています。毎日元気に外に出ていく滝沢小学校の子ども達、これからもどんどん外に出て、体を動かすことの心地よさやその効果を実感してほしいものです



【業間時間に外で元気に遊ぶ様子】



【体育で走り幅跳びに取り組む様子】

【体への良い影響】

- ・体力が向上する
- ・運動能力が伸びる
- ・体が丈夫になる
- ・よく眠ることができる
- ・健康維持につながる
- ・食欲が増す

【心への良い影響】

- ・コミュニケーションの場となる
 - ・自己防衛を学ぶ機会になる
 - ・自信と勇気がわく
 - ・発想力を養う機会になる
 - ・応用力や臨機応変さを鍛える
- ※ 諸説あるうちの一説です



児童会総会…よりよい生活を目指して活発に意見を！

5月10日（金）の1・2時間目に児童会総会が体育館で行われました。この児童会総会は、4年生以上が参加して今年度の執行部や各委員会の活動について話し合いをする会でした。

最初の児童会長のあいさつでは、6年の檜山あかりさんから、「今日の児童会総会では、4年生は来年のことを考える機会に、5・6年生は他の委員会のことを知る機会にしてほしい」という話がありました。

そして、議事では児童会執行部や各委員会から滝沢小学校の生活をよりよくしようという提案があり、その提案に対してたくさんの質問や意見が出されました。「〇〇は、どんな取組なのですか?」とか「〇〇の取組はとても良いと思います」「〇〇のような取組をしてほしい」など、要望も含めた前向きな意見がたくさん出された話し合いとなりました。

全校が楽しく学校生活を送るために、執行部や各委員会の活動計画を吟味して提案した5・6年生に、自分たちが全校の生活を支えていこうという意欲を感じるとともに、初めて参加した4年生からもたくさんの質問や意見が出され、自分たちのくらしを自分たちで良いものにしていこうという気持ちが伝わった児童会総会でした。これからの子ども達の活動が楽しみです。



【児童会総会：執行部提案の様子】